

海水核種分析結果<沿岸 福島第一原子力発電所>

参考値

(データ集約 : 7/10)

採取場所	福島第一 5, 6号機放水口北側 (5, 6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		
試料採取日時	平成26年7月9日 10時40分		平成26年7月9日 5時45分		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND (0.66)	-	ND (0.67)	-	
Cs-134 (約2年)	ND (0.60)	-	ND (0.73)	-	60
Cs-137 (約30年)	0.89	0.01	ND (0.67)	-	90

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

海水核種分析結果<1/3>

(データ集約 : 7/10)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3, 4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側 (T-6) (5, 6号機放水口から北側に約5.5km地点)				②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年5月20日		平成26年5月20日				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.021	0.00	0.012	0.00			60
Cs-137 (約30年)	0.066	0.00	0.038	0.00			90
H-3 (約12年)	ND	—	0.45	0.00			60,000
全β	ND	—	ND	—			—

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 試料濃度が「—」とは、測定対象外を示す。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134, Cs-137については、平成26年7月2日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
H-3が約0.32Bq/L, 全βが約15Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

H-3が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果<2/3>

(データ集約：7/10)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成26年5月20日		平成26年5月21日		平成26年5月21日	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	ND	—	0.0039	0.00	0.0044	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.0064	0.00	0.010	0.00	0.0099	0.00	90
H-3 (約12年)	ND	—	ND	—	ND	—	60,000
全α	—	—	—	—	—	—	—
全β	ND	—	ND	—	ND	—	—
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 試料濃度が「—」とは、測定対象外を示す。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134, Cs-137については、7月2日公表。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
Cs-134が約0.0013Bq/L, H-3が約0.32Bq/L, 全βが約15Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全β放射能は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 3/3 >

(データ集約: 7/10)

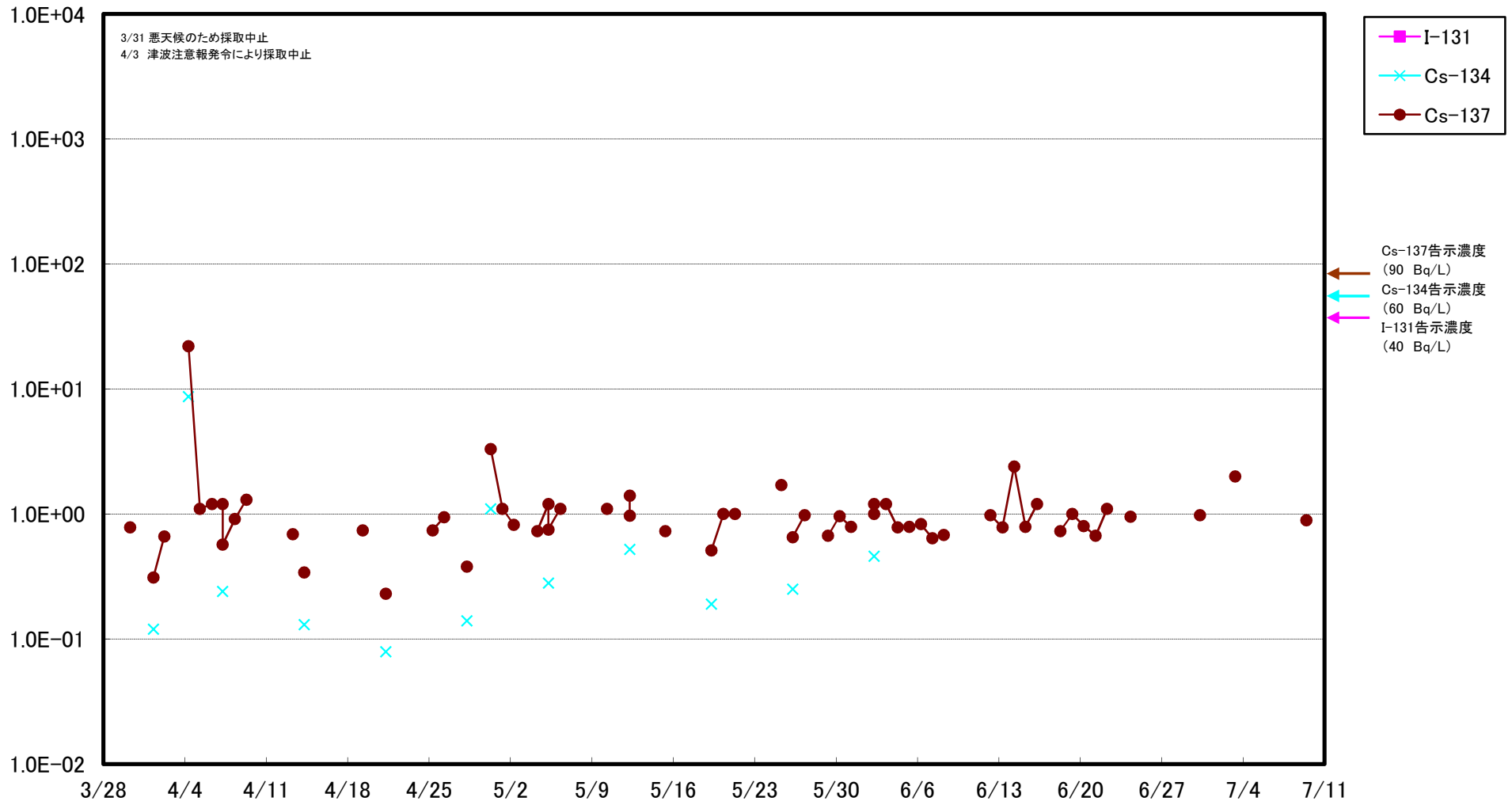
採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年5月20日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0047	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.013	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	/	/	/	/	60,000
全	-	-	/	/	/	/	-
全	ND	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	-	-	/	/	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、7月2日公表。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
 H-3が約0.32Bq/L, 全 が約15Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能は検出されなかった。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq/L)

